

工事仕様書

工事名称 三原市西部共同調理場1階空調設備改修工事(1期工事)

工事場所 三原市下北方一丁目

工事内容 本工事は、三原市西部共同調理場1階の空調設備の一部を改修する工を行う。

空気調和設備工事	一式
電気設備工事	一式

準 則 公共建築工事標準仕様書及び公共建築改修工事標準仕様書(機械設備工事編, 電気設備工事編, 建築工事編)(国土交通省大臣官房官庁営繕部監修)令和4年版に基づき施工する。

関係法令等 本工事については、次の関係法令その他の規定等に基づき施工すること。

- ・建築基準法、同施行令、同施行規則
- ・消防法、同施行令
- ・建設業法、同施行令、同施行規則
- ・廃棄物の処理及び清掃に関する法律、同法施行令、同法施行規則
- ・労働安全衛生法、同法施行令、同法施行規則
- ・建設工事公衆災害防止対策要綱
- ・石綿障害予防規則
- ・大気汚染防止法、振動規制法及び土壌汚染対策法
- ・建設工事に係る再資源化等に関する法律、同法施行令
- ・その他関係法令

疑義変更 本設計図書は、設計の大要を示すものであり、詳細部等について技術的必要事項は明記なくとも完全に施工すること。

施工に際して疑義を生じた場合、または軽微な変更を必要とする場合には、速やかに協議し、監督員の指示により施工すること。ただし、これらに於いて請負金額の増減はなきものとする。

提出書類 施工に先立ち、工事工程表、仮設計画図及び監督員の指示する書類を提出し、監督員の承認を受けること。商品名及び製造者名が記載された材料については、当該商品又は同等品を使用するものとし、同等品を使用する場合は、監督員の承諾を受けるものとする。また、設計図書に定める品質及び性能を有することの証明となる資料を提出して監督員の承諾を受けるものとする。

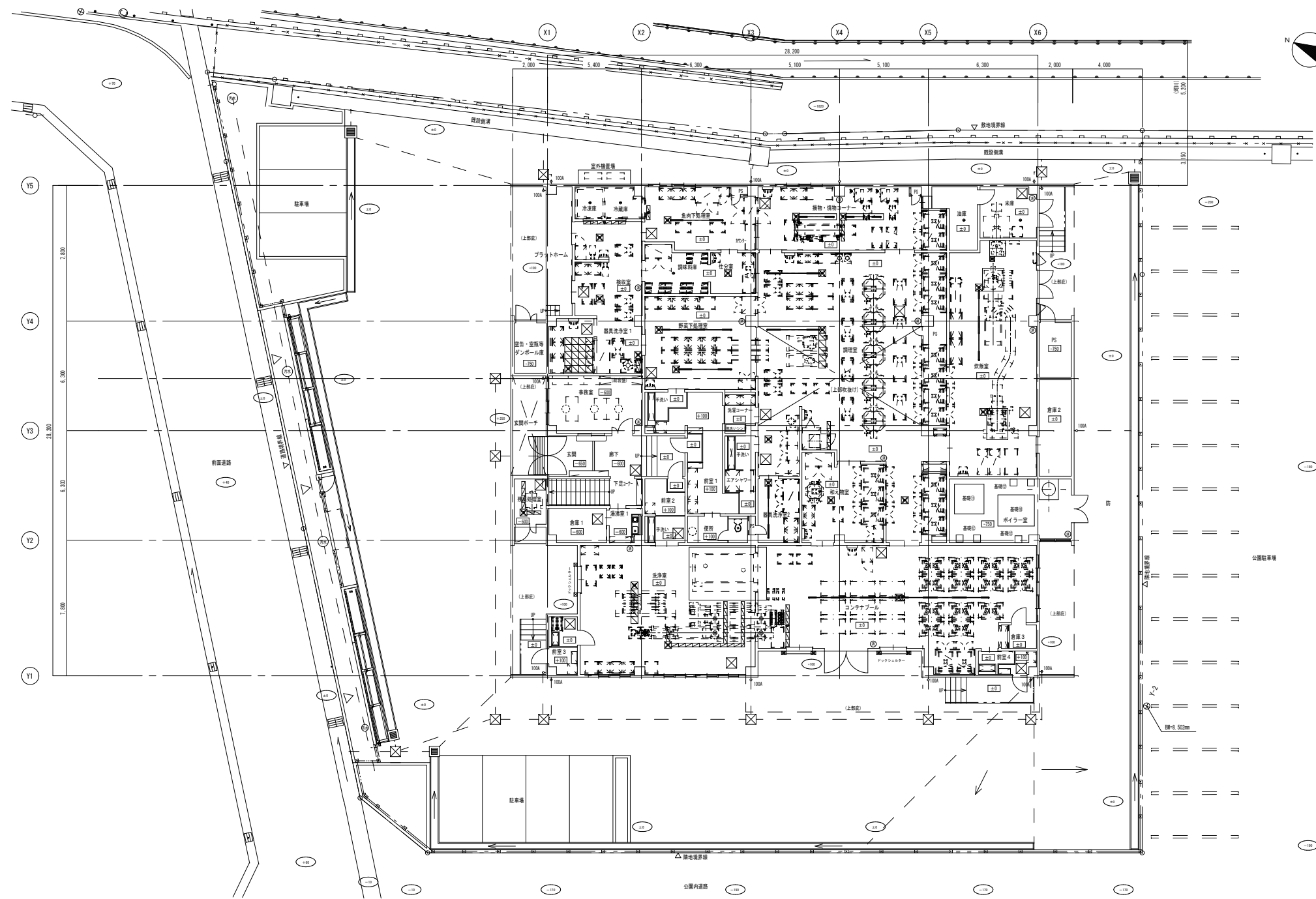
工 期 本工事は請負契約締結の後、令和6年4月30日をもって工期とする。このうち検査期間として13日間を見込んでいる。

留意点

- ・入札に先立ち現地調査を十分に行い、質疑がある場合は入札前に確認すること。
- ・本工事は居ながら工事を基本とし、必要に応じて職員の通路の通行制限を行うこととする。
工事の詳細については、事前に施設管理者へ説明を行い、承諾を得ること。
- ・施設の所有物に養生や移動を行う場合は、事前に施設管理者に連絡すること。
- ・著しい騒音・振動等の発生が予想される作業については、施設の調理時間等の時間を避けるなど配慮して作業を計画すること。
- ・近隣住民等の安全はもとより、丁寧な説明と施工により、関係者の理解と協力を得ながら実施すること。苦情等が発生した場合には誠意をもってこれに対応すること。
- ・近隣住民等への支障を最小限とするため、騒音、振動及び粉塵等の対策については最大限配慮した施工方法を採用すること。
- ・近隣への騒音や振動に配慮すること。
- ・解体工事及びアンカー工事等の騒音、振動及び粉じん等の発生が予想される工種については、施工時間及び施工方法等、最大限配慮した計画のもと行うこと。
- ・設備機器の固定については、「建築設備耐震設計・施工指針 2014年版」の基準に基づいて検討し、監督員と協議の上、施工すること。
- ・施工箇所周囲の備品、機器等については、粉じん対策として養生及び清掃等を確実に行うこと。
- ・工事中に粉じんの発生が予想される工種については、粉じん抑制等、周辺環境対策のため散水を行うこと。
- ・工事関係者等、作業に関わる全員について、周辺住民への心遣いとして、挨拶を徹底すること。
- ・近隣建物への損害を与えた場合は、誠意をもって対応し、原状復旧に努めること。
- ・隣接家屋・敷地または周辺道路に対して、工事による汚れ、損傷、粉じん等を与えた場合は、受注者が責任をもって、清掃、補修等を実施すること。
- ・工事期間中は付近の交通の安全を図ると共に、必要に応じて誘導員を常時配置し、危険防止に努めること。
- ・第三者災害防止及び飛散防止対策のため、必要に応じて監督員の指示する範囲に、バリケード等を設置すること。
- ・工事車両の通行については、近隣住民及び通学児童等の安全を最優先すること。
- ・工事に支障となる雨水、湧水、洗浄水等の排水については、適切に排水すること。
- ・施工にあたり、既設天井及び壁面等を加工する必要がある場合は、監督員と協議の上、石綿含有建材の調査を実施すること。
- ・石綿含有建材の調査について、工事着手前までに書面及び目視調査を、一般建築物石綿含有建材調査者、特定建築物石綿含有建材調査者、建築物石綿含有建材調査者、日本アスベスト調査診断協会の登録者が行うこと。
- ・石綿含有建材の事前調査結果を工事着手前までに発注者に対し説明を行い、労働基準監督署及び所轄官庁へ報告すること。
- ・その他石綿の飛散防止等については、改正大気汚染防止法及び施行令(令和3年4月1日施行)に基づくこと。
- ・官公庁その他への手続きは、受注者の負担により遅滞なく行うこと。
- ・工事に伴い各種申請手数料等が発生した場合は受注者の負担とする。
- ・周辺道路については常時、監視を行い、工事車両等により汚損させた場合は、速やかに清掃及び補修を行なうこと。
- ・台風や豪雨など自然災害の発生が予測される場合は、必要な対策を施すこと。また、現場巡視と災害防止対策を必要に応じて行うこと。
- ・受注者事務所、休憩所及び便所等は関係法令に従って設けること。
- ・工事に係る電気、水道及び下水道料金等は受注者の負担とする。
- ・本工事では定例会を行う。受注者は定例会の前日までに必要な資料を提出すること。
- ・紙資料の削減を目的として、電子機器の利用を主とすること。
- ・現場事務所にHDMI規格を出力できるモニター(24インチ程度以上)を設置すること。
- ・現場事務所内は、無線通信(同時接続2台以上)が可能な環境とすること。

- Microsoft Teams及びZoomを利用したWeb会議を行えるようにすること。ただし、ホストは受注者が行うものとする。
- 本工事の外注資材、労務等の調達については、極力、市内に主たる営業所を有する業者に発注すること。困難な場合は、あらかじめ、理由を添えて発注者の承認を受けること。
- 行政機関の休日に関する法律(昭和63年法律第91号)に定める行政機関の休日に工事の施工を行わない。ただし、あらかじめ監督職員の承諾を受けた場合は、この限りではない。
- 本工事は、「発注者指定型」による、週休2日工事の試行対象工事であり、実施にあたっては、「三原市週休2日工事等試行要領」に基づき実施するものとする。
- 契約後、受注者は工事着手までに週休2日の取得が確認できる計画表を発注者に提出するものとする。なお、工事完了後、達成できなかった場合は、現場閉所実績に応じて労務費の補正分を減じた変更契約を行うものとする。
- 広島県工事中情報共有システムを利用すること。なお、本工事にシステム利用料金を見込む。

<p>空 ① 設計用温度湿度条件</p> <p>② 配管材料 ※重複して適用の場合の使用区分は図示による</p> <p>3. 弁類</p> <p>4. 空調機用トップ</p> <p>5. 銅板製煙道</p> <p>6. ばい煙濃度計</p> <p>7. 冷却塔</p> <p>8. ユニット形 空気調和機</p> <p>9. ファンコイルユニット</p> <p>⑩ パッケージ形 空気調和機</p> <p>11. マルチパッケージ形 空気調和機</p> <p>⑪ 集中管理リモコン</p> <p>⑫ 個別リモコン</p> <p>13. 空気清浄装置</p> <p>14. オイルポンプ</p> <p>15. 開放形膨張タンク</p> <p>16. 地下オイルタンク</p> <p>17. オイルサーピスタタンク</p> <p>18. ダクト</p> <p>19. チャンバー等</p> <p>20. 吹出口・吸込口のボックス</p> <p>21. グリス除去装置</p> <p>22. 風量測定口</p> <p>23. 温度計</p> <p>24. 圧力計</p> <p>25. ダンパー</p> <p>26. 定風量・変風量 ユニット</p> <p>27. 冷温水管等のエア抜き</p>	<table border="1"> <tr> <th colspan="2">外気条件</th> <th colspan="2">室内 (調整目標値)</th> </tr> <tr> <td>温度(D.B)</td> <td>湿度</td> <td>温度(D.B)</td> <td>湿度</td> </tr> <tr> <td>夏季 34.9℃</td> <td>51.0%</td> <td>28.0℃</td> <td>50%</td> </tr> <tr> <td>冬季 -0.2℃</td> <td>69.9%</td> <td>19.0℃</td> <td>40%</td> </tr> </table> <p>1) 冷水・温水・冷温水 ・ 配管用炭素鋼管(白管)</p> <p>2) 膨張・空気抜・補給水 ・ 配管用炭素鋼管(白管)</p> <p>3) 冷却水 ・ 配管用炭素鋼管(白管)</p> <p>4) 蒸気給気 ・ 配管用炭素鋼管(黒管)</p> <p>5) 蒸気遠水 ・ 圧力配管用炭素鋼管 (STPG370Sch40)</p> <p>6) 油・油用通気 ・ 配管用炭素鋼管(黒管)</p> <p>7) 冷媒 ○ 断熱材被覆鋼管</p> <p>8) 空調用給水 ・ ステンレス鋼管 (SUS304)</p> <p>9) 空調用排水 ○ 硬質ポリ塩化ビニル管 (VP) ・ 結露防止層付硬質塩化ビニル管</p> <p>図面に特記なき場合の耐圧は、5Kとする。</p> <p>トランプの形式はフロートボール式(床置型) ※ FRP製保温型</p> <p>1) 厚さ ※ 3.2mm ・ 4.5mm</p> <p>2) ばい煙濃度計 ・ 取付ける ・ 取付けない</p> <p>・ 取付座を取付ける</p> <p>3) ばい煙量測定口 (80φ×2) ※ 取付ける ・ 取付けない</p> <p>4) 伸縮継手及び揚排口は図示による。</p> <p>投光器及び受光器は、送風器付きとする。</p> <p>標準型、低音型、超低騒音型の規定は、日本冷却塔工業会の騒音基準値による。</p> <p>コイル通過後のケーシングに講じる表面結露対策は</p> <p>※ 不要 ・ 図示による。</p> <p>風量30.000m³/hを超える機器の許容騒音レベルは、図示による。</p> <p>冷温水管の接続部(往・還)にはボール弁を取付ける。</p> <p>※ 流量調整弁 ・ 定流量弁 を取付ける。</p> <p>(定流量弁の場合は ・ ダイアフラム式流量可変式 ・ カートリッジオリフィス形)</p> <p>床置形にはサブドレンパンを設ける。材質等はドレンパンに準ずる。</p> <p>インバーター機の表示された能力は、型番で選定する。</p> <p>内外渡配管は、原則として冷媒管と共巻きとする。(エアコン含む)</p> <p>パッケージ形空気調和機の記載による。</p> <p>集中管理リモコンの機能は、</p> <p>・ 標準仕様書に記載されている機能</p> <p>・ 外部信号を受け一括停止機能 ・ 図示する機能</p> <p>※ メーカー標準仕様</p> <p>リモコンの系統区分は図示による。</p> <p>ろ材ユニットは(・ 再生式 ・ 非再生式)とし、形式及び性能等は図示による。</p> <p>形式 ※ 渦流形 ・ 歯車形</p> <p>本体の材質 ※ 鋼板製 ・ ステンレス鋼板製</p> <p>鉄製はしこ ※ 要 ・ 不要</p> <p>1) 据付け方法は ※ 標準図(施工32)(二重殻タンク)</p> <p>・ 標準図(施工33)(タンク室有り)</p> <p>2) 保護被覆は ※ FRP ・ エポキシ樹脂 ・ アスファルト</p> <p>3) 過剰油量指示装置(液面計は(・ 抵抗変換式 ・ 磁歪式)で(・ 屋内 ・ 屋外)より油量監視用)を取付ける。</p> <p>4) 基礎杭は ※ 不要</p> <p>・ 要(但し杭は ※ 別途工事 ・ 本工事)</p> <p>5) 土留め工事は ※ 不要 ・ 要(・ 本工事 ・ 別途工事)</p> <p>油面計はゲージ式(側圧式)とする。</p> <p>1) ※ 低圧ダクト ・ 高圧1ダクト ・ 高圧2ダクト</p> <p>2) 長方形ダクトは ・ コーナーボルト工法</p> <p>(共板フランジ又はスライドオンフランジ)</p> <p>(ただし、長辺が1500mmを超えるものは</p> <p>・ アングルフランジ工法とする)</p> <p>3) 防火区画を貫通するダクトは、その貫通部分の前後150mmを</p> <p>1.6mm厚鋼板製とする。</p> <p>4) 厨房用ダクトの板厚は「火災予防条例準則の運用について」による。</p> <p>1) シーリングディフューザーの接続は標準図(施工49)を参考とする。</p> <p>2) 接続するダクトの施工が困難な場所はフレキシブルダクトを使用してもよい。</p> <p>3) 線状吹出口には、長さ+100×300×300Hの接続チャンパーを設ける。</p> <p>4) 外壁に面するがらりにチャンパー等を設ける場合は、雨水等を自然に排出できるよう勾配をつける。</p> <p>※ 亜鉛鉄板製 ・ グラスウール製</p> <p>・ グリスエクストラクター ・ グリスフィルター</p> <p>標準仕様書によるほか図示した箇所及び下記箇所に取付ける。</p> <p>・ 空調機のサプライチャンパーからの分岐ダクト ・ 外気取入れダクト</p> <p>標準仕様書によるほか図示した箇所及び下記箇所に取付ける。</p> <p>・ 空調調和機、全熱交換器廻りの送気ダクト、外気ダクト及び給気ダクト</p> <p>機器付属以外の温度計は ※ バイメタル式温度計</p> <p>・ ガード付きU形温度計</p> <p>標準図によるほか図示した箇所に取付ける。</p> <p>(1) 防煙ダンパー 遠隔復帰式(定格入力DC24V、0.7A以下。)</p> <p>(2) メカニカル形 ・ 風速センサー形</p> <p>1) エア溜まりを生ずるとと思われる配管箇所には、必要に応じて操作の容易な位置にエア抜き弁装置(※ 手動 ・ 自動)を設ける。</p> <p>2) 自動エア抜き弁装置は、標準図(施工38(g))による。</p> <p>3) 機械室の手動式エア抜き配管で、特記のない場合の保温範囲は原則として分岐部より2mとする。</p>	外気条件		室内 (調整目標値)		温度(D.B)	湿度	温度(D.B)	湿度	夏季 34.9℃	51.0%	28.0℃	50%	冬季 -0.2℃	69.9%	19.0℃	40%	<p>28. 消音内貼り</p> <p>29. 機器用基礎</p> <p>30. 空調用流体の水質基準</p> <p>31. フィルターの予備品</p> <p>排煙設備</p> <p>1. ダクト</p> <p>2. 排煙口</p> <p>3. 排煙口開放及び復帰方式</p> <p>4. 排煙風量測定</p> <p>自動制御設備</p> <p>1. システム構成・機能</p> <p>2. 自動制御機器</p> <p>3. 自動制御盤</p> <p>4. 中央監視制御装置</p> <p>5. 計装工事の記録</p> <p>衛生器具</p> <p>1. 一般事項</p> <p>2. 小便器用節水装置</p> <p>3. 自動水栓</p> <p>4. 大便器用洗浄弁</p> <p>5. 温水洗浄便座</p> <p>6. 器具と排水管接続</p> <p>7. 水栓</p> <p>給水設備</p> <p>1. 配管材料 ※重複して適用の場合の使用区分は図示による</p> <p>2. 中間配管</p> <p>3. 地中配管</p> <p>4. ステンレス鋼管を使用する場合は下記の水質の確認を行う。</p> <p>電気伝導率、Mアルカリ度、カルシウムイオン、マグネシウムイオン、全硬度、重炭酸イオン、遊離炭酸、塩素イオン、硫酸イオン、シリカ、蒸発残留物</p> <p>1) 公営水道に直結する配管に使用するものの耐圧は、10Kとする。</p> <p>2) 受水タンク以降の配管に使用するものの耐圧は、5Kとする。</p> <p>3) 給水引込部の(・ 止水栓 ・ 弁類)は水道事業者指定品とする。</p> <p>1) 親メーター ※ 借用 ・ 買取り(・ 直読 ・ 遠隔表示)</p> <p>2) 子メーター ※ 買取り ・ 借用(・ 直読 ・ 遠隔表示)</p> <p>現地表示式(直読式)の表示機構は ※ 湿式7桁式 ・ 乾式7桁式</p> <p>遠隔表示式は(※ バルブ式 ・ 電方式)発信器を備える。</p> <p>1) 親メーター用 ※ 水道事業者の指定品 ・ 標準図(機材57)</p> <p>2) 子メーター用 ※ 標準図(機材57) ・ 水道事業者の指定品</p> <p>・ 標準仕様書による ・ 水道事業者指定品</p> <p>・ 定流量弁を定水位調整弁の手に設置する。</p> <p>遠隔弁の駆動方式は(※ 電気式 ・ 機械式)とする。</p> <p>※ 合成樹脂製 ・ ステンレス製</p> <p>寸法 ※ 約70mm角全長約1300mm ・ 図示による</p> <p>寸法 ※ 全長約1300mm ・ 図示による</p> <p>1) 屋外の水栓は ・ キー式ハンドル</p> <p>2) 台所流し用の水栓は泡沫式とする。</p> <p>給水栓用配管の接続口を(※ 設けない)ものとする。</p> <p>2槽式の場合は、連通管を設けるものとする。</p> <p>※ 別途工事 ・ 本工事</p> <p>弁が「カ」・ 放水栓が「カ」等はコナリ巻き仕上げとする。(但し舗装等の仕上げ部分は除く。)(施工の際は鉄筋又は、金網で補強を入れること。)</p> <p>排煙設備</p> <p>① 配管材料 ※重複して適用の場合の使用区分は図示による</p> <p>1) 屋内汚水管 ・ 硬質ポリ塩化ビニル管 (VP)</p> <p>(第1樹まで含む)</p> <p>・ 建築用耐火性硬質ポリ塩化ビニル管(FS-VP)</p> <p>・ 排水用硬質塩化ビニルライニング鋼管</p> <p>2) 屋内雑排水管 ○ 硬質ポリ塩化ビニル管 (VP)</p> <p>(第1樹まで含む)</p> <p>・ 建築用耐火性硬質ポリ塩化ビニル管(FS-VP)</p> <p>・ 排水用硬質塩化ビニルライニング鋼管</p> <p>3) 通気管 ・ 硬質ポリ塩化ビニル管 (VP)</p> <p>・ 建築用耐火性硬質ポリ塩化ビニル管(FS-VP)</p>	<p>排水設備</p> <p>2. 排水金物</p> <p>3. 汚水、雑排水及び汚物用水中モーターポンプ</p> <p>4. 接続納付金等</p> <p>5. 樹のコンクリート巻き</p> <p>給湯設備</p> <p>1. 配管材料 ※重複して適用の場合の使用区分は図示による</p> <p>2. 弁類</p> <p>3. 保温</p> <p>消火設備</p> <p>1. 配管材料 ※重複して適用の場合の使用区分は図示による</p> <p>2. 消火栓の耐圧</p> <p>3. 保温</p> <p>4. 屋内消火栓</p> <p>5. 屋外消火栓</p> <p>ガス設備</p> <p>1. 都市ガス設備</p> <p>② 配管材料 ※重複して適用の場合の使用区分は図示による</p> <p>3. ガス漏れ警報器</p> <p>4. 充てん容器</p> <p>5. バルク貯槽</p> <p>6. ガスメーター</p> <p>7. 容器廻りの配管</p> <p>8. 容器転倒防止</p> <p>浄化槽設備</p> <p>1. 処理種別及び方式</p> <p>2. その他</p> <p>雨水利用設備</p> <p>1. システム構成その他</p> <p>2. 配管材料</p> <p>3. 弁類</p> <p>4. 量水器</p> <p>5. 雨水電動遮断弁</p> <p>6. 網かご形スクリーン</p> <p>7. 葉液注入装置</p> <p>冷媒の回収方法について</p> <p>冷媒の回収方法は次による。回収費・処分費は(※ 本工事 ・ 別途工事)とする。</p> <p>(1) 「フロン類の使用の合理化及び管理の適正化に関する法律(フロン排出抑制法)」に従って行い、監督職員に次の書類を提出する。</p> <p>○ 第1種フロン類回収業者の登録通知書(都道府県知事登録)の写し</p> <p>○ 事前確認書の写し ○ 回収依頼書の写し ○ 引取証明書 ○ 破壊証明書の写し</p> <p>(2) ルームエアコン等で、「特定家庭用機器再商品化法(家電リサイクル法)」の対象となっているものは、同法に従ってリサイクル「冷媒の回収は原則としてポンプダウンによる。」を行い、監督職員に次の書類を提出する。</p> <p>○ 特定家庭用機器廃棄物管理票(家電リサイクル券)の写し</p>	<p>石綿含有設備資材の処理について</p> <p>I. 石綿を含有する設備資材の撤去方法</p> <p>1. 工事受注者は、施工に先立ち以下の報告を行うこと。</p> <p>撤去に先立ち、「大気汚染防止法」の他「労働安全衛生法、廃棄物の処理及び清掃に関する法律、建築基準法、建設リサイクル法、地方自治体による条例」等に基づき関係機関と協議を行い、監督職員に報告を行う。</p> <p>2. 各部位の撤去方法は、以下の内容及び撤去要領図を参考とし、監督職員に計画書を提出し承諾を得ること。</p> <p>(1) ダクトフランジ部</p> <p>ダクトフランジ部の撤去は、原則として切断による方法とする。</p> <p>1) ダクトの切断に先立ち、飛散防止措置としてダクトフランジ外周部分に、飛散抑制剤の塗布又はビニルテープ貼り等を施す。</p> <p>2) ダクトの切断は、フランジ部分の両側約100mmの箇所において慎重に行う。</p> <p>3) ダクト片側の切断終了後、フランジ内周部分に外周同様飛散防止措置を施し、もう片側の切断を行う。</p> <p>(2) たわみ継手フランジ部</p> <p>たわみ継手フランジ部の撤去は、原則として切断による方法とする。</p> <p>1) ダクト及び機器の切断に先立ち、飛散防止措置としてダクトフランジ外周部分に、飛散抑制剤の塗布又はビニルテープ貼り等を施す。</p> <p>2) ダクト及び機器の切断は、フランジ部分の約100mmの箇所において慎重に行う。</p> <p>3) ダクト及び機器の切断終了後、フランジ内周部分に外周同様飛散防止措置を施す。</p> <p>(3) 配管フランジ部</p> <p>配管フランジ部におけるガスケット撤去は、原則として切断による方法とする。</p> <p>1) 配管の切断は、フランジ部分にからぬ箇所において行う。</p> <p>(4) 成形保温付き配管の曲線部</p> <p>成形保温付き配管の曲線部の撤去は、原則として切断による方法とする。</p> <p>1) 配管の切断に先立ち、飛散防止措置として成形保温材に飛散抑制剤の塗布を施すと同時に、成形保温材前後の保温材を撤去する。</p> <p>2) ビニールシート等で成形保温材を包み配管表面でテープ止めとし密閉する。</p> <p>3) 配管の切断は、密閉部の両側約100mmの箇所において慎重に行う。</p> <p>II. 石綿を含有する設備資材の処理方法(※撤去費・運搬費・処分費は別途)</p> <p>(1) 処理に先立ち、関係機関と協議を行い監督職員へ計画書を提出し承諾を得ること。</p> <p>(2) 石綿含有廃棄物であることを表示すると共に、石綿飛散防止対策として「大気汚染防止法」の他、「労働安全衛生法、廃棄物の処理及び清掃に関する法律、建築基準法、建設リサイクル法、地方自治体による条例」等に基づき構外搬出適切処理とする。</p> <p>(3) 構外搬出適切処理後、監督職員へ報告書を出す。</p> <p>(4) 石綿含有設備機器については、施設管理者及び監督職員と協議の上、適切に処理を行う。</p> <p>フランジ外周部に飛散抑制剤の塗布又はビニルテープ貼り等</p> <p>ダクト・たわみ継手フランジ部撤去要領図 S-NS</p> <p>成形保温付き配管撤去要領図 S-NS</p> <p>建築物解体工事(機械設備の部)</p> <p>I. 工事概要(解体工事の部)</p> <p>1. 工事内容(解体工事の部)</p> <p>1) 特記仕様書(機械設備の部)1.2.建物概要に記載された取り壊し建物等の撤去を行う。</p> <p>2) 上記撤去範囲部分は、地中埋設部分を含めて全て撤去する。</p> <p>アスファルト舗装及びコンクリート舗装の路盤撤去、埋戻し・整地は別途建築工事とする。</p> <p>3) 本工事による撤去機器、配管及び樹類は、場内の指定場所に集積する。(図面は参考とする)</p> <p>(1) 建物については、</p> <p>① 重機作業に影響のある以下の機器を、建築工事の重機作業に先行して撤去する。</p> <p>図示された機器のうち、太線またはハッチング等により明示されたもの。(コンクリート基礎の撤去は建築に含む。)</p> <p>② 人体及び地球環境に影響を及ぼす冷媒等の回収・破壊処理を行う。</p> <p>フロンガスは「冷媒の回収方法について」による。</p> <p>③ 熱源の残油はタンク及び配管内を含み回収し、適切に処理するものとし、(※ 本工事 ・ 別途工事)とする。</p> <p>(2) その他の機器及び配管・ダクト類については、処理に関する記載のない事項は、全て重機による取り壊しとする。</p> <p>(3) 屋外埋設機器及び配管・樹類については全て撤去する。</p> <p>図示された樹類のうち、量水器樹、弁樹、散水栓BOX、ため樹、インパート樹は、建築工事の重機作業の後に機械設備にて撤去する。</p> <p>配管およびプラスチック樹は建築工事の重機作業に含む。</p> <p>(4) 給水、排水、ガス設備については指定工事店により、閉栓工事を行う。</p> <p>4) 撤去する配管、ダクト(付属品含む)の保温材の分離は原則として中間処理上にて行う。</p> <p>5) 浄化槽内の汚泥採取、清掃、消毒を施工した後、撤去する。(浄化槽内の汚泥採取、清掃、消毒は施設管理者側で実施し本工事では実施しない)</p> <p>II. 工事仕様(解体工事の部)</p> <p>1. 特記仕様及び図面に記載されていない事項は、国土交通大臣官房官庁営繕部の「建築物解体工事共通仕様書(令和4年版)」(以下、「解体共通仕様書」という。)により、解体共通仕様書に記載されていない事項は、特記仕様書(機械設備工事の部)による。</p>
外気条件		室内 (調整目標値)																		
温度(D.B)	湿度	温度(D.B)	湿度																	
夏季 34.9℃	51.0%	28.0℃	50%																	
冬季 -0.2℃	69.9%	19.0℃	40%																	
<p>特記事項</p>	<p>訂正事項</p>	<p>一級建築士事務所 広島県知事登録22(1)0497号</p> <p>岡田 建築 設計 事務所</p> <p>一級建築士 第102449号 岡田文夫</p>	<p>JOB NO.</p> <p>CH. CH. DR.</p>	<p>DATE</p> <p>SCALE</p> <p>—</p>	<p>TITLE</p> <p>三原市西部共同調理場1階空調設備改修工事(1期工事)</p> <p>NAME</p> <p>特記仕様書 2</p>	<p>NO.</p> <p>M</p> <p>02</p> <p>図面縮小率</p> <p>A-2: 100%</p> <p>A-3: 71%</p>														



敷地配置図、1階平面図 S=1/200

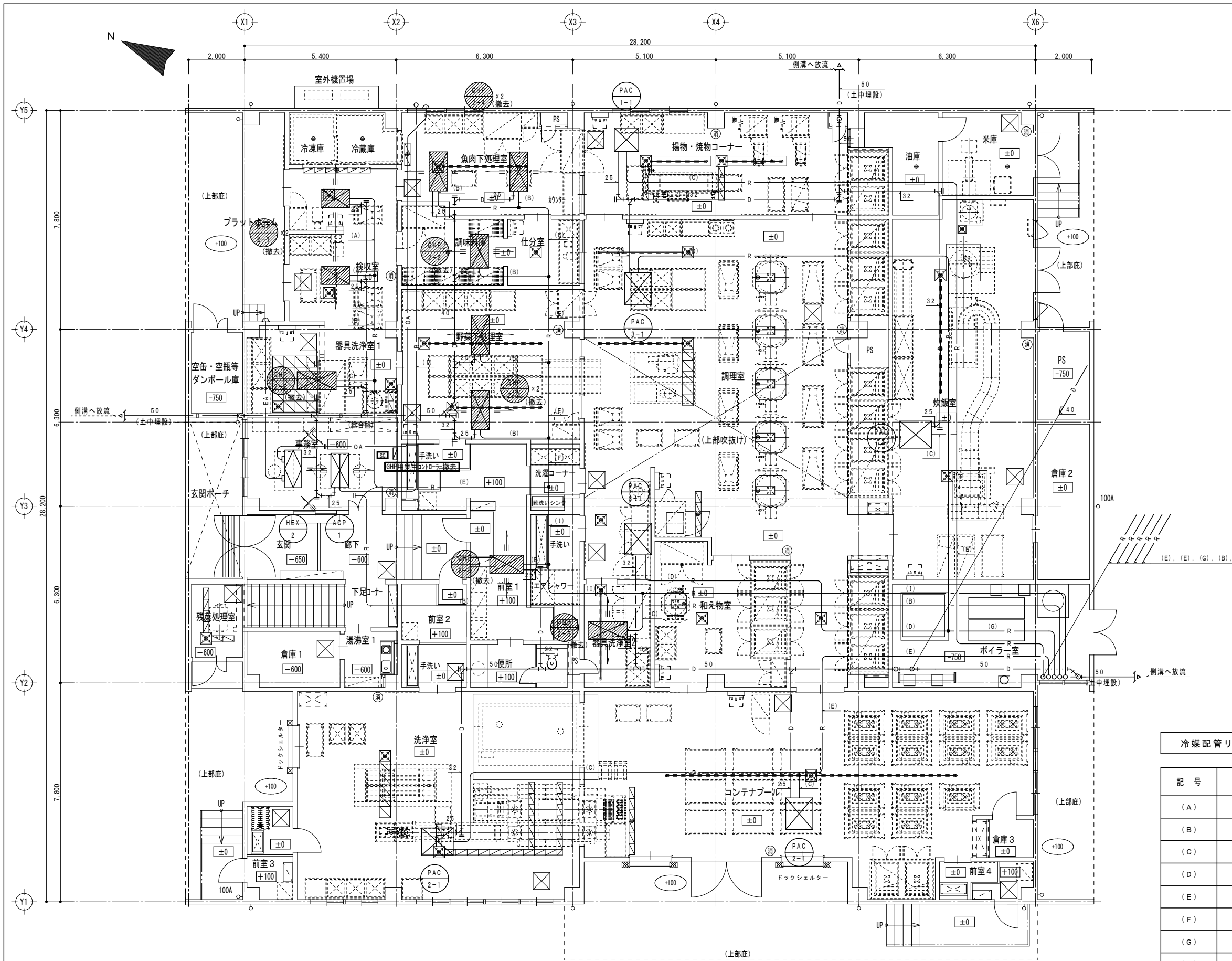
特記事項	訂正事項	一級建築士事務所 広島県知事登録22(1)第0497号 岡田建築設計事務所 一級建築士 第102449号 岡田文夫	JOB. NO.	DATE	SCALE	TITLE	NO.	図面縮小率 A-2: 100% A-3: 71% A-4: 50%
			CH.	PL.	DR.	1/200		

機器表(撤去)

記号	機器名	機器仕様	電源			起動方式	台数	設置場所	備考
			φ	V	KW				
GHP-2	ガスヒートポンプパッケージ	型式 ビル用マルチ、室外機 送風機 冷房能力 56.0 KW EH 暖房能力 67.0 KW スターターモータ ガス消費量 46.0 KW (13A) 付属品 スプリング防振架台、共 消費電力 1.48	3	200	0.45×2 0.33 2.2	直入	1	2階 機械室	
GHP-2-1	ガスヒートポンプパッケージ	型式 ビル用マルチ、室内機、天井カセット型2方向吹出 送風機 冷房能力 3.6 KW 暖房能力 4.2 KW 付属品 ロングライフフィルター、化粧パネル、 ドレンアップ装置、	1	200	0.03	直入	2	1階 検収室 × 2	リモコンスイッチ×1 共
GHP-2-2	ガスヒートポンプパッケージ	型式 ビル用マルチ、室内機、天井カセット型2方向吹出 送風機 冷房能力 4.5 KW 暖房能力 5.3 KW 付属品 ロングライフフィルター、化粧パネル、 ドレンアップ装置、	1	200	0.03	直入	1	1階 仕分室	リモコンスイッチ×1 共
GHP-2-3	ガスヒートポンプパッケージ	型式 ビル用マルチ、室内機、天井カセット型2方向吹出 送風機 冷房能力 5.6 KW 暖房能力 6.7 KW 付属品 ロングライフフィルター、化粧パネル、 ドレンアップ装置、	1	200	0.03	直入	1	1階 前室1	リモコンスイッチ×1 共
GHP-2-4	ガスヒートポンプパッケージ	型式 ビル用マルチ、室内機、天井カセット型2方向吹出 送風機 冷房能力 7.1 KW 暖房能力 8.5 KW 付属品 ロングライフフィルター、化粧パネル、 ドレンアップ装置、	1	200	0.05	直入	4	1階 魚肉下処理室 × 2 野菜下処理室 × 2	リモコンスイッチ×2 共
GHP-2-5	ガスヒートポンプパッケージ	型式 ビル用マルチ、室内機、天井カセット型2方向吹出 送風機 冷房能力 9.0 KW 暖房能力 10.6 KW 付属品 ロングライフフィルター、化粧パネル、 ドレンアップ装置、	1	200	0.05	直入	2	1階 器具洗浄室1 器具洗浄室2	リモコンスイッチ×2 共
SC	GHP用集中コントローラー	システムコントローラー 運転モード切替、室温設定、手元操作禁止許可、スケジュール 室温温度表示、異常標示、異常履歴	1	100			1	1階 事務室	

・ エアコン能力は、JIS条件による。

特記事項	訂正事項	一級建築士事務所 広島県知事登録22(1)第0497号 岡田建築設計事務所 一級建築士 第102449号 岡田文夫	JOB. NO.	DATE 2023.12.	SCALE 1/100	TITLE 三原市西部共同調理場1階空調設備改修工事(1期工事) NAME 機器表(撤去)	NO. M 05	図面縮小率 A-2: 100% A-3: 71% A-4: 50%
------	------	--	----------	------------------	----------------	--	----------------	--



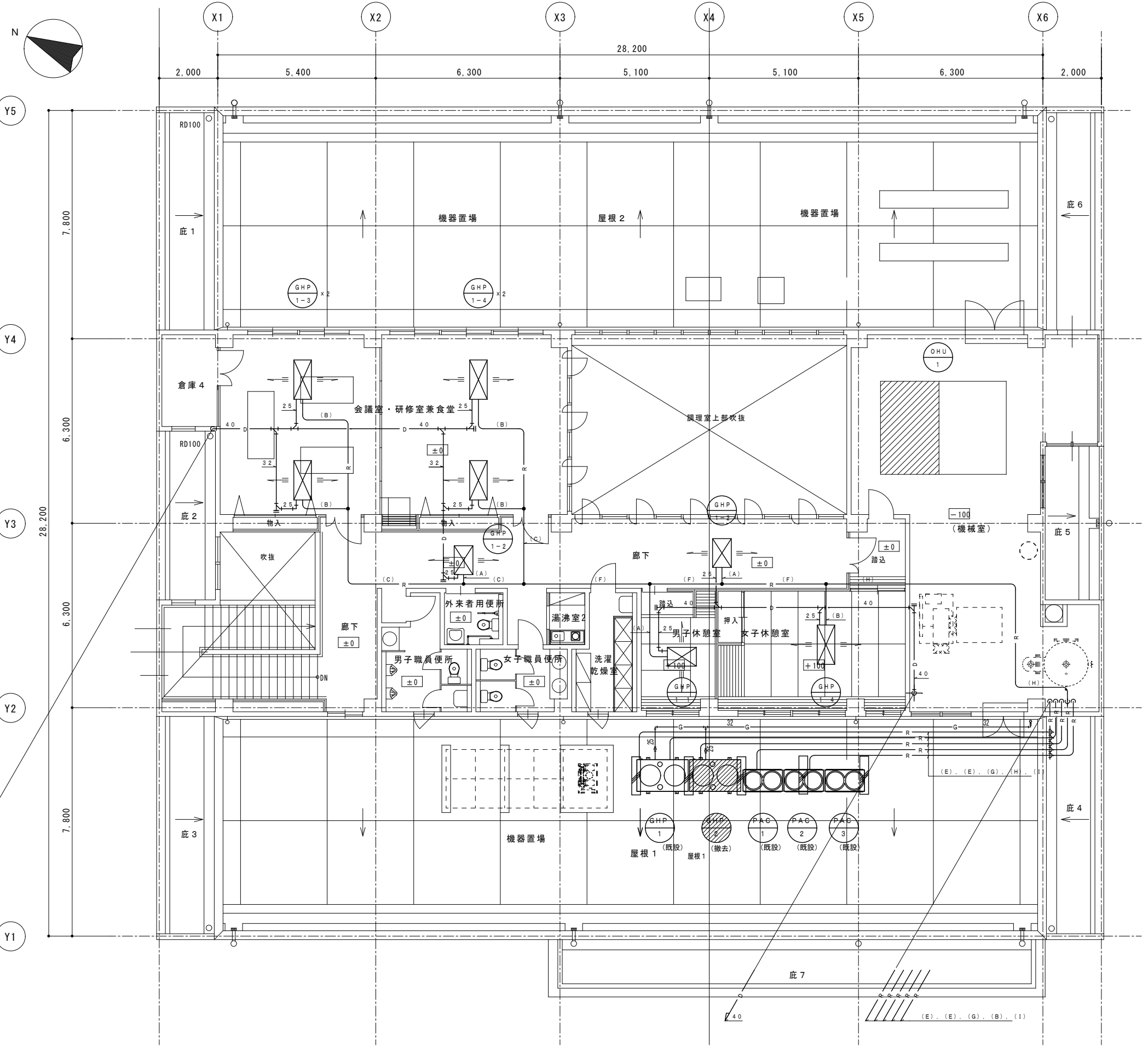
1階平面図 S=1/100

冷媒配管リスト

記号	冷媒配管サイズ	渡り配線 (冷媒共巻き)
(A)	9.5 φ ・ 12.7 φ	CVV1. 25mm2 - 2本
(B)	9.5 φ ・ 15.9 φ	CVV1. 25mm2 - 2本
(C)	9.5 φ ・ 19.1 φ	CVV1. 25mm2 - 2本
(D)	12.7 φ ・ 25.4 φ	CVV1. 25mm2 - 2本
(E)	12.7 φ ・ 28.6 φ	CVV1. 25mm2 - 2本
(F)	15.9 φ ・ 31.8 φ	CVV1. 25mm2 - 2本
(G)	15.9 φ ・ 38.1 φ	CVV1. 25mm2 - 2本
(H)	19.1 φ ・ 31.8 φ	CVV1. 25mm2 - 2本
(I)	19.1 φ ・ 38.1 φ	CVV1. 25mm2 - 2本

冷媒配管リスト

記号	冷媒配管サイズ	渡り配線(冷媒共巻き)
(A)	9.5φ・12.7φ	CVV1.25mm2 - 2本
(B)	9.5φ・15.9φ	CVV1.25mm2 - 2本
(C)	9.5φ・19.1φ	CVV1.25mm2 - 2本
(D)	12.7φ・25.4φ	CVV1.25mm2 - 2本
(E)	12.7φ・28.6φ	CVV1.25mm2 - 2本
(F)	15.9φ・31.8φ	CVV1.25mm2 - 2本
(G)	15.9φ・38.1φ	CVV1.25mm2 - 2本
(H)	19.1φ・31.8φ	CVV1.25mm2 - 2本
(I)	19.1φ・38.1φ	CVV1.25mm2 - 2本



特記事項	訂正事項

一級建築士事務所 広島県知事登録22(1)第0497号
岡田建築設計事務所
 一級建築士 第102449号 岡田文夫

JOB. NO.	DATE
CH.	PL.
DR.	

SCALE
1/100

TITLE	NO.
NAME	M
	07

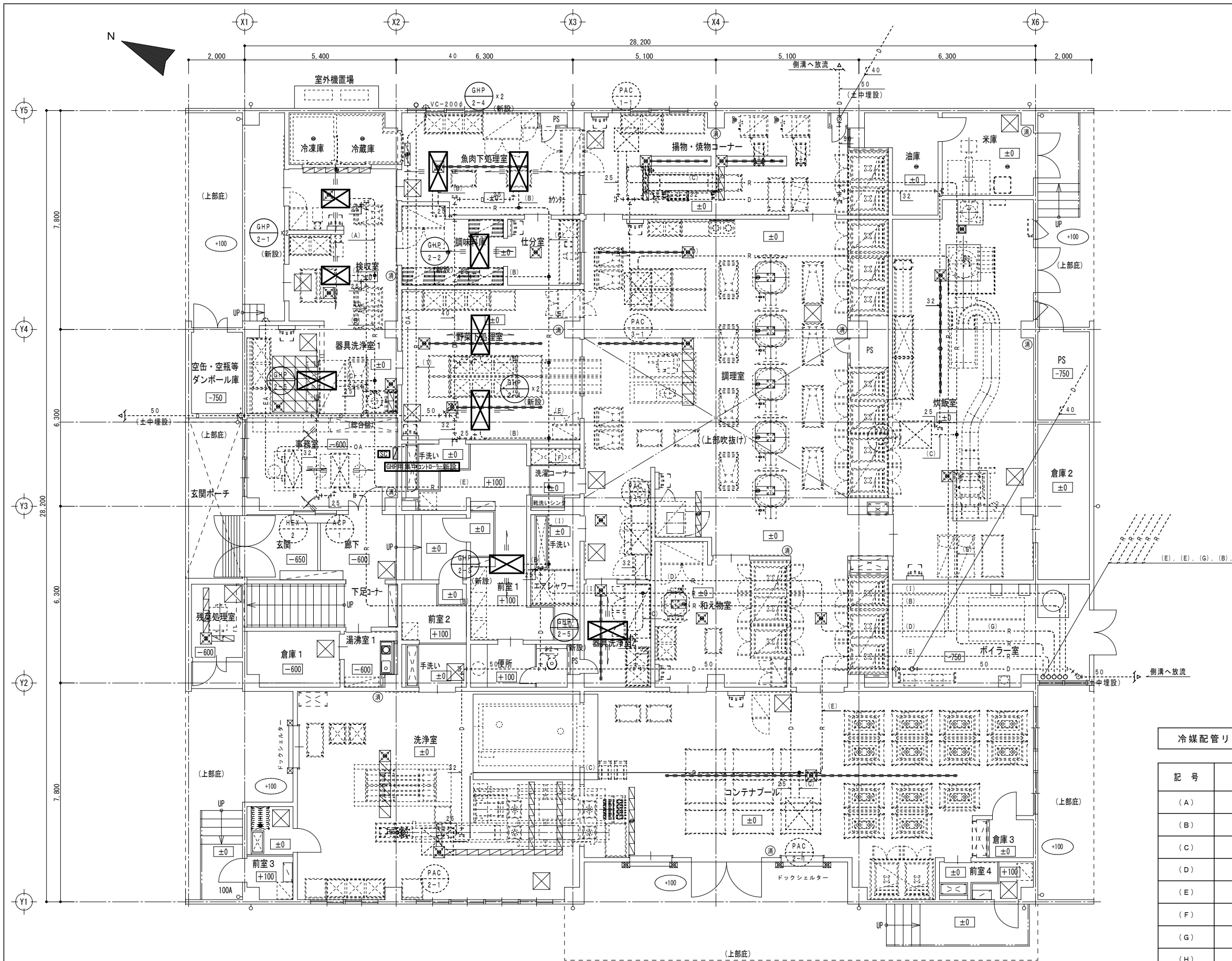
図面縮小率
A-2: 100%
A-3: 71%
A-4: 50%

機器表 (新設)

記号	機器名	機器仕様	電源			起動方式	台数	設置場所	備考	
			φ	V	KW					
GHP-2	ガスヒートポンプパッケージ	型式 ビル用マルチ、室外機 冷房能力 56.0 KW 暖房能力 63.0 KW ガス消費量 45.3 KW (13A) 付属品 スプリング防振架台、共	送風機 EH スターターモータ	3	200	0.36×1 0.42×1 2.2	直入	1	2階 機械置場	コンクリート基礎 (既設)
GHP-2-1	ガスヒートポンプパッケージ	型式 ビル用マルチ、室内機、天井カセット型2方向吹出 冷房能力 3.6 KW 暖房能力 4.2 KW 付属品 ロングライフフィルター、ワイドパネル、 ドレンアップ装置、	送風機	1	200	0.038	直入	2	1階 検収室 × 2	リモコンスイッチ×1 共
GHP-2-2	ガスヒートポンプパッケージ	型式 ビル用マルチ、室内機、天井カセット型2方向吹出 冷房能力 4.5 KW 暖房能力 5.0 KW 付属品 ロングライフフィルター、ワイドパネル、 ドレンアップ装置、	送風機	1	200	0.038	直入	1	1階 仕分室	リモコンスイッチ×1 共
GHP-2-3	ガスヒートポンプパッケージ	型式 ビル用マルチ、室内機、天井カセット型2方向吹出 冷房能力 5.6 KW 暖房能力 6.3 KW 付属品 ロングライフフィルター、ワイドパネル、 ドレンアップ装置、	送風機	1	200	0.038	直入	1	1階 前室1	リモコンスイッチ×1 共
GHP-2-4	ガスヒートポンプパッケージ	型式 ビル用マルチ、室内機、天井カセット型2方向吹出 冷房能力 7.1 KW 暖房能力 8.0 KW 付属品 ロングライフフィルター、ワイドパネル、 ドレンアップ装置、	送風機	1	200	0.038	直入	4	1階 魚肉下処理室 × 2 野菜下処理室 × 2	リモコンスイッチ×2 共
GHP-2-5	ガスヒートポンプパッケージ	型式 ビル用マルチ、室内機、天井カセット型2方向吹出 冷房能力 9.0 KW 暖房能力 10.0 KW 付属品 ロングライフフィルター、ワイドパネル、 ドレンアップ装置、	送風機	1	200	0.038	直入	2	1階 器具洗浄室1 器具洗浄室2	リモコンスイッチ×2 共
SC	GHP用集中コントローラー	システムコントローラー 運転モード切替、室温設定、手元操作禁止許可、リミット 室温温度表示、異常標示、異常履歴		1	100			1	1階 事務室	

・ エアコン能力は、JIS条件による。

特記事項	訂正事項	一級建築士事務所 広島県知事登録22(1)第0497号 岡田 建築設計事務所 一級建築士 第102449号 岡田文夫	JOB. NO.	DATE 2023.12.	SCALE 1/100	TITLE 三原市西部共同調理場 1階空調設備改修工事 (1期工事) NAME 機器表 (新設)	NO. M / 08	図面縮小率 A-2 : 100% A-3 : 71% A-4 : 50%
------	------	---	----------	------------------	----------------	---	---------------	---



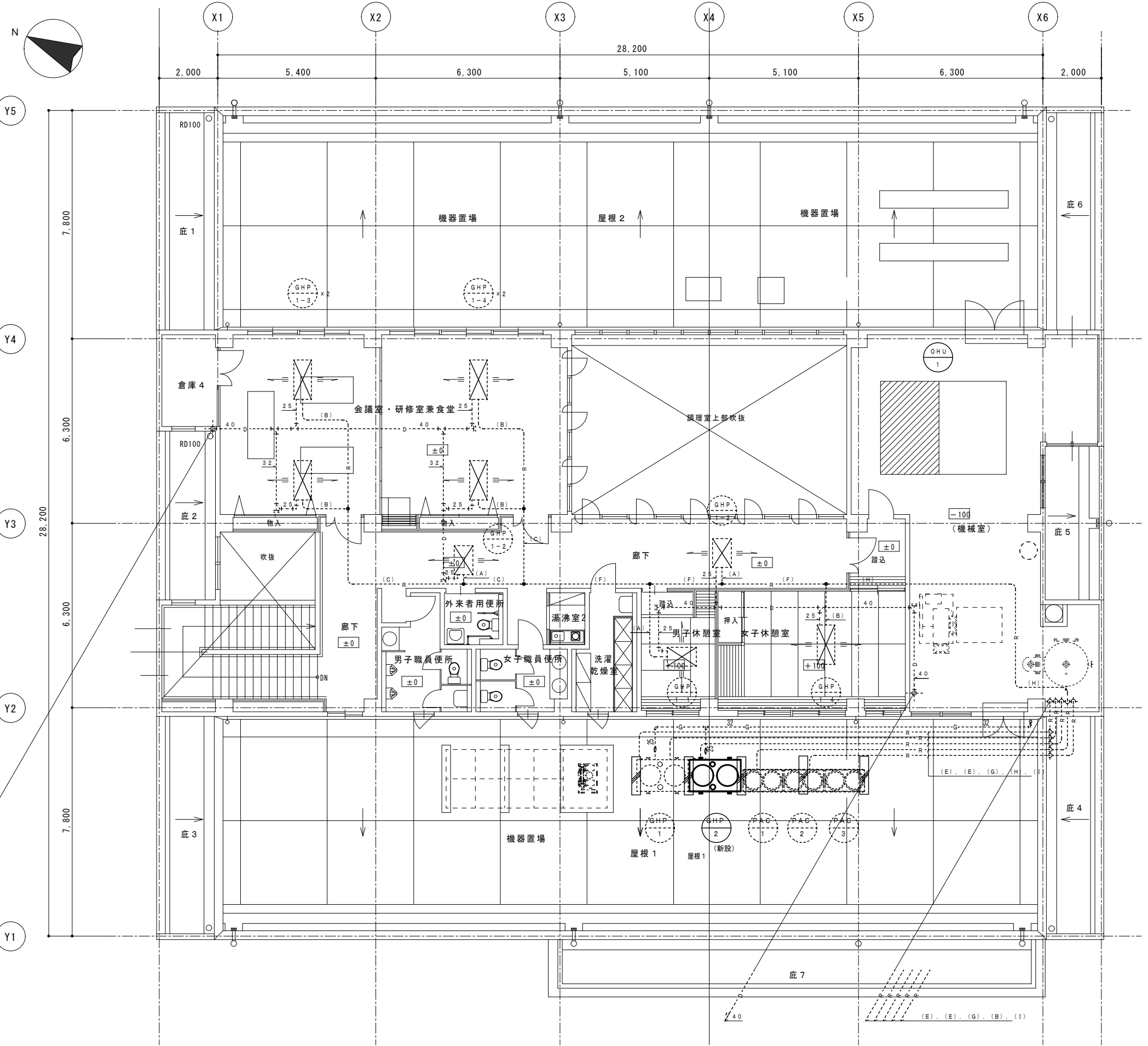
1階平面図 S=1/100

冷媒配管リスト

記号	冷媒配管サイズ	渡り配線 (冷媒共巻き)
(A)	9.5 φ · 12.7 φ	CVV1. 25mm2 - 2本
(B)	9.5 φ · 15.9 φ	CVV1. 25mm2 - 2本
(C)	9.5 φ · 19.1 φ	CVV1. 25mm2 - 2本
(D)	12.7 φ · 25.4 φ	CVV1. 25mm2 - 2本
(E)	12.7 φ · 28.6 φ	CVV1. 25mm2 - 2本
(F)	15.9 φ · 31.8 φ	CVV1. 25mm2 - 2本
(G)	15.9 φ · 38.1 φ	CVV1. 25mm2 - 2本
(H)	19.1 φ · 31.8 φ	CVV1. 25mm2 - 2本
(I)	19.1 φ · 38.1 φ	CVV1. 25mm2 - 2本

冷媒配管リスト

記号	冷媒配管サイズ	渡り配線 (冷媒共巻き)
(A)	9.5 φ · 12.7 φ	CVV1.25mm2 - 2本
(B)	9.5 φ · 15.9 φ	CVV1.25mm2 - 2本
(C)	9.5 φ · 19.1 φ	CVV1.25mm2 - 2本
(D)	12.7 φ · 25.4 φ	CVV1.25mm2 - 2本
(E)	12.7 φ · 28.6 φ	CVV1.25mm2 - 2本
(F)	15.9 φ · 31.8 φ	CVV1.25mm2 - 2本
(G)	15.9 φ · 38.1 φ	CVV1.25mm2 - 2本
(H)	19.1 φ · 31.8 φ	CVV1.25mm2 - 2本
(I)	19.1 φ · 38.1 φ	CVV1.25mm2 - 2本



特記事項	訂正事項

一級建築士事務所 広島県知事登録22(1)第0497号
岡田建築設計事務所
 一級建築士 第102449号 岡田文夫

JOB. NO.	DATE
CH.	PL.
DR.	

SCALE
1/100

TITLE	NO.
NAME	M
	10

図面縮小率
A-2 : 100%
A-3 : 71%
A-4 : 50%

三原市西部共同調理場 1階空調設備改修工事 (1期工事)
 1階平面図 (改修後)

参 考 数 量 書

工 事 名 称

三原市西部共同調理場1階空調設備改修工事(1期工事)

[工事概要]

三原市下北方一丁目

用途,構造,面積

工 事 範 囲

一 式

別 途 工 事

な し

工 期

契約締結日の翌日から 令和 6年4月30日までを工期とする。

一 般 事 項

《工事予算内訳》

設計金額 円

(税込み)

〈内 訳〉

区 分

金 額

摘 要

工 事 価 格

消 費 税 額

設 計 金 額

工事費内訳

名 称	数 量	単 位	金 額	備 考
直接工事費				
機械設備工事	1	式		
計				
共通費				
共通仮設費	1	式		
現場管理費	1	式		
一般管理費等	1	式		
計				
工事価格	1	式		
消費税等相当額	1	式		消費税率 10 %
工事費	1	式		

機械設備工事 細目別内訳

機械設備		空気調和設備		機器設備		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
カストロポンプパッケージ (GHP) GHP-2	屋外機 C:56.0kW H:63.0KW 電源及び通信線の切離し接続を含む	1	台			
カストロポンプパッケージ (GHP) GHP-2-1	カセット形 2方向 C:3.6KW H:4.2KW リモコン共 電源及び通信線の切離し接続を含む	1	台			
カストロポンプパッケージ (GHP) GHP-2-1	カセット形 2方向 C:3.6KW H:4.2KW リモコン無し 電源及び通信線の切離し接続を含む	1	台			
カストロポンプパッケージ (GHP) GHP-2-2	カセット形 2方向 C:4.5KW H:5.0KW リモコン共 電源及び通信線の切離し接続を含む	1	台			
カストロポンプパッケージ (GHP) GHP-2-3	カセット形 2方向 C:5.6KW H:6.30KW リモコン共 電源及び通信線の切離し接続を含む	1	台			
カストロポンプパッケージ (GHP) GHP-2-4	カセット形 2方向 C:7.1KW H:8.0KW リモコン共 電源及び通信線の切離し接続を含む	2	台			
カストロポンプパッケージ (GHP) GHP-2-4	カセット形 2方向 C:7.1KW H:8.0KW リモコン無し 電源及び通信線の切離し接続を含む	2	台			
カストロポンプパッケージ (GHP) GHP-2-5	カセット形 2方向 C:9.0KW H:10.0KW リモコン共 電源及び通信線の切離し接続を含む	2	台			
集中リモコン(撤去新設)	配線共	1	個			
搬入・据付費		1	式			別紙 00-0001
機器固定用アンカー		1	式			別紙 00-0002
計						

機械設備工事 別紙明細

機械設備		空気調和設備			配管設備	
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
冷媒管		1	式			別紙 00-0003
冷媒用 断熱材被覆銅管	9.52外径(3/8B) 液管 厚8mm	10	m			
冷媒用 断熱材被覆銅管	15.88外径(5/8B) 液管 厚10mm以上	1	m			
冷媒用 断熱材被覆銅管	12.7 外径(1/2B) ガス管 厚20mm以上	2	m			
冷媒用 断熱材被覆銅管	15.88外径(5/8B) ガス管 厚20mm以上	6	m			
冷媒用 断熱材被覆銅管	19.05外径(3/4B) ガス管 厚20mm以上	2	m			
冷媒用 断熱材被覆銅管	38.1 外径(1 1/2B) ガス管 厚20mm以上	1	m			
配管分岐 (鋼管類) ・手間のみ	配管分岐 15A 保温有	19	か所			
配管分岐 (鋼管類) ・手間のみ	配管分岐 20A 保温無	2	か所			
配管分岐 (鋼管類) ・手間のみ	配管分岐 40A 保温無	1	か所			
計						

機械設備工事 別紙明細

機械設備		撤去工事				
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
機器類撤去		1	式			別紙 00-0006
カストロポンプパッケージ (GHP) 撤去 GHP-2	屋外機 C:56.0kW H:63.0KW	1	台			
カストロポンプパッケージ 撤去 (GHP) GHP-2-1	カセット形 2方向 C:3.6KW H:4.2KW リモコン共	2	台			
カストロポンプパッケージ 撤去 (GHP) GHP-2-2	カセット形 2方向 C:4.5KW H:5.0KW リモコン共	1	台			
カストロポンプパッケージ 撤去 (GHP) GHP-2-3	カセット形 2方向 C:5.6KW H:6.30KW リモコン共	1	台			
カストロポンプパッケージ 撤去 (GHP) GHP-2-4	カセット形 2方向 C:7.1KW H:8.0KW リモコン共	4	台			
カストロポンプパッケージ 撤去 (GHP) GHP-2-5	カセット形 2方向 C:9.0KW H:10.0KW リモコン共	2	台			
機器搬出		1	式			別紙 00-0006/00-001
計						
機器搬出		1	式			別紙 00-0006/00-001
搬出費	単独搬出 300kg/m3未満	1	t			
計						

